

2018年6月26日

報道機関 各位

物質・デバイス領域共同研究拠点
東北大学多元物質科学研究所

大阪府北部地震に係る研究教育活動の復旧・復興サポート

東北大学多元物質科学研究所に拠点本部(本部長:村松淳司)を置く「物質・デバイス領域共同研究拠点」では、このたびの大阪府北部を震源とする地震により被害にあわれた関西地方の大学・公的研究機関に所属する研究者の皆様の研究教育活動の復旧・復興のサポートをして参ります。

物質・デバイス領域共同研究拠点は、北海道大学電子科学研究所(所長:中垣 俊之)、東北大学多元物質科学研究所(所長:村松淳司)、東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所(所長:久堀徹)、大阪大学産業科学研究所(所長:菅沼克昭)、九州大学先端物質化学研究所(所長:林潤一郎)の5研究所が参画するネットワーク型の共同研究拠点であり、このたびの被害状況に関する情報収集に努めて参りました。被害を受けられた関西地方の大学や公的な研究機関に所属する研究者の皆様の、研究教育活動の早期回復の支援として復旧・復興のサポートを以下の通り行いますので、お知らせいたします。

復旧サポート: 被災研究者・学生へオフィス環境を提供

※5研究所^注へ来所いただければ、オフィス環境(デスク、ネット環境、PC等)を提供します。

復興サポート1: 5研究所^注所有の共通機器の無償提供

※機器利用の際には各研究所の技術職員がサポートします。

※サンプル依頼分析も可能です。来所にて利用ご希望の場合は、旅費・滞在費の一部または全部を支援します。

※提供可能機器一覧を Web サイトで公開しています。

復興サポート2: 「大阪府北部地震に係る緊急共同研究課題」を募集

※基盤共同研究に準じ、申請を随時受け付けます。

※必要に応じて、2研究所以上との共同研究「展開共同研究 B」としての採択も可能です。

※希望に応じて学生も受入対象とします。

参考 URL: <http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/>

注: 但し、大阪大学産業科学研究所は直接の被災を受けて、現在、被害状況の確認と復旧に取り組み中であり、受付可能となる予定は7月1日を目指していますことをご了承下さい。

【お問合せ先】

(サポート内容に関すること)

東北大学多元物質科学研究所
副研究所長(共同研究担当)・教授
高橋 正彦(たかはし まさひこ)
電話: 022-217-5386
E-mail: five-star@grp.tohoku.ac.jp

(報道に関すること)

東北大学多元物質科学研究所
広報情報室長・教授
加納 純也(かのう じゅんや)
電話: 022-217-5135
E-mail: press.tagen@grp.tohoku.ac.jp